

私が同志社女子大学を志望校と決めた理由

意欲溢れる先輩方や同期の方々と看護を学びたかったからです。

受験勉強の進め方【1学期】

1学期はコロナ禍のため、休校が続きました。この休校期間を自分の苦手克服に努めるものとししました。私は特に英単語量や英文法の不足を実感していました。この問題を克服するため、高校で推奨された英文法・英単語帳を計画的に進めました。

受験勉強の進め方【夏休み】

夏休みはコロナ禍のため短縮され短いものとなりました。そのため、英語と国語では、授業で示された重要単語や文法キーワードを積極的に復習しました。生物は、教科書に掲載されている「フェン酸回路」などの化学反応式の図が頭に浮かぶようになるまで、ノートに書き写しました。

受験勉強の進め方【2学期～入試直前】

10月以降は同志社女子大学が入試対策講座で推奨していた英語問題集の演習に取り組みました。取り組み方としては、時間のある日曜日にまとめて問題集の全ての問題を解き、間違えた部分に印をつけ、入試直前まで間違えた問題を何度も見直しました。そして国語は、漢字や熟語などの見直しに努めました。

受験期に気を付けていたことやスランプの対処法

新型コロナウイルス感染症だけでなく風邪をひかないよう、毎日決まった生活リズムで受験期を過ごしました。また、友達と「週間に1度15分だけ」という時間制限をかけた上で電話し、励まし合いスランプを乗り越えました。更に「スマートフォン依存症」に陥らないように、スマートフォンの使用時間を制限するアプリケーションを入れました。

受験生のみなさんへ

「合格したい!」という
気持ちがあれば
必ず合格できます!

